

地域貢献への取り組み ～こどもたちを対象にスタンプラリーで情報調べ～

公立大学図書館協議会研修会

鹿児島大学附属図書館長 早川勝光

もくじ

1. 大学図書館をとりまく環境
2. 鹿児島大学附属図書館の地域連携
3. 霞ヶ関子ども見学デー
4. スタンプラリー：大学図書館ってどんなところ？
5. 報告書

1. 大学図書館を取り巻く環境



2005.8.18

公立大学図書館協議会研修会

H16白書：第6章研究開発の戦略的重点化

TOPICS 2 教育，文化，芸術分野におけるデジタル・アーカイブ化に必要なソフトウェアの研究開発の推進

だれもが、いつでもどこでも教育，文化・芸術に触れられる環境を実現することを目指し，教育，文化・芸術分野における**知的資産の電子的な保存・活用等(デジタル・アーカイブ化)**に必要なソフトウェア技術基盤の構築のための研究開発を平成16年度から新たに実施しています。

科学技術・学術審議会

◆ 学術分科会

■ 研究環境基盤部会

◆ 学術情報基盤作業部会

■ 大学図書館等ワーキンググループ

◆ 学術情報基盤としての大学図書館等の今後の整備の在り方について(中間報告)

1. 大学図書館の現状

基本的な役割 電子化の急速な進展 増大する負担

2. 大学図書館を取り巻く課題

3. 緊急に対応が必要な事項

1. 大学図書館の基本的な役割

- ◆ 大学図書館は、高等教育と学術研究活動を支える**学術情報基盤**で、**大学の中核をなす施設**である。
- ◆ 大学図書館は、**学術情報の収集、蓄積、組織化**を行い、**公開する**(社会の共有財産)。
- ◆ **図書館の学術情報を活用**して、大学は人材育成を行い、学生の自主学習、教育研究活動の活性化を図る。
- ◆ これらの**教育研究支援**が大学図書館の学術情報基盤としての**基本的な役割**である。

2. 大学図書館を取り巻く課題-1

◆ 財政基盤が不安定

- 学習・学術図書のア平均年間購入冊数が年々減少
- 減少する共通経費枠での財政基盤が不安定

◆ 電子化への対応の遅れ

- 電子図書館化が教育研究活動との連携に欠けた。
- メタデータの不十分さ、検索機能の弱さ
- 学内で生産される研究成果、教育用資料の電子的データとしての組織化・保存・管理・利用に対する対応に遅れ

◆ 体系的な資料の収集・保存が困難

- 経費の減少により体系的な資料の収集・保存が困難
- 保存のための環境が未整備

2. 大学図書館を取り巻く課題-2

◆ 目録所在情報サービス(NACISIS-CAT/ILL)の問題点

- 書誌ファイルのレコード重複等品質低下
- 雑誌ファイルの未更新による品質低下
- ILLの謝絶率の増大

◆ 図書館サービスの問題点

- 主題知識、専門知識をもつ専任職員の減少
- 情報リテラシー教育の位置付けが不明確
- 利用者ニーズの把握が不十分

3. 緊急に対応が必要な事項

1. 学内理解の必要性

- 位置付けの明確化、財政基盤強化、共通経費化

2. 電子化への積極的な対応

- 利用者ニーズ、貴重資料の電子化、戦略的な紙媒体の収集・保存、狭隘化対策、脆弱性への対応

3. 図書館の基盤設備の整備

- マスタープランと戦略的ビジョン

4. 図書館間連携の推進

- 特色を活かした資料の体系的な収集・保存

5. 地域・社会との連携の推進

- 地域社会への貢献、大学の学術情報発信拠点

2. 鹿児島大学附属図書館の地域連携



2005.8.18

公立大学図書館協議会研修会

鹿児島大学附属図書館の地域連携・サービス

- ◆ 鹿児島県歴史資料センター黎明館との協定
 - 目的: 地域の文化・教育及び学術の発展を促進する。
 - 事業: 共同事業の実施・学術情報及び資料の交換・展示会や講演会での相互協力・その他
- ◆ 貴重書公開事業: H11年から毎年実施
 - < H16年度 >
 - 開催地: 中央図書館および鹿児島市外(出水市)
 - 「絵本を旅する-江戸絵入り本の世界」: 展示と講演
- ◆ 夏休み子ども見学デー
 - 霞ヶ関子ども見学デーに呼応したプログラム
- ◆ SPP (Science Partnership Program)
 - 対象: 高校生情報検索・発表資料作成で協力
- ◆ 職場体験実習: 東谷山中学校

教育支援：情報リテラシー支援室

◆ 「情報リテラシー支援室」設置

- 教育支援の総合窓口・企画・実施を担当

◆ 図書館業務

- 図書館ツアー
- 文献検索法

蔵書検索法
レポート作成

◆ 講習・講演会

- 学校図書館司書教諭講習
- 鹿児島県大学図書館協議会講演会及び研修会

◆ 研修・実習生受入

- 図書館実習：鹿児島国際大学・筑波大学
- インターンシップ：鹿児島大学学生

3. 霞ヶ関子ども見学デー



www.gov.pe.ca

2005.8.18

公立大学図書館協議会研修会

文部科学省での取り組み(H16年度)

事前登録	「タイトル」内容	実施日・実施時間	集合・受付場所	問い合わせ先	申込締切	スタンプラリー
要	「文部科学省へ行こう！」 ・大臣と話そう	25日(水) 午前中1時間 60人程度	文部科学省正面玄関	文部科学省生涯学習政策局生涯学習推進課 〒100-8959 千代田区丸の内2-5-1 03-5253-4111 (内線2642) 03-6734-3715 (FAX) URL: http://www.mext.go.jp/	8月6日(金)まで	(両日)
不要	・文部科学省内見学&体験・展示コーナー	25日(水) 10~16時 26日(木) 10~16時 随時受付				
	・夏休みこども映画フェア	26日(木) 9:50~11:40 9時30分より受付	千代田区公会堂 千代田区九段南1-6-17			

文部科学省での取り組み(H17年度)

8月24日

専門学校の協力による体験コーナー・浴衣着付け体験教室

(生涯学習政策局・生涯学習推進課)

絵本の読み聞かせの実演・絵本を作ろうコーナー

(スポーツ青年局・参事官)

体験 ボーイスカウト・ガールスカウトによる体験・展示コーナー

(スポーツ青年局・青少年課)

「楽しいものづくり体験」

(生涯学習政策局・生涯学習推進課)

文部科学省での取り組み(H17年度)

8月25日

ベンハムのこまづくり・飛ぶたねの模型づくり

(生涯学習政策局・社会教育課)

体験 紙芝居実演 (生涯学習政策局・参事官)

宇宙に関する科学実験及び工作等

(研究開発局・宇宙開発利用課)

防災科学技術研究所パネル展示・パンフレット配布、地盤液状化現象再現ポ
トル「エッキー」の実演、パンフレット「地震を知ろう - 地震災害から身を守る
ために - 」配布

(研究開発局・地震・防災研究課)

国民文化祭のポスター等の展示とイベントスペースにおけるリユウリユウによ
る広報活動

(文化庁・芸術文化課)

「フラワーデザイン体験教室」・「親子ゆかた体験教室」

(文化庁・芸術文化課)

QRコードスタンプラリー：展示物の近くに隠されたQRコードを読み取り、キー
ワードを解読

(大臣官房・総務課広報室)

同時開催されるプログラム(H16年度)

東海・北陸	金沢大学	金沢大学「子ども参観日」 大学の概要・業務説明、キャンパス見学、保護者の職場見学、キャンパスの食堂で昼食後解散 小・中学生が対象
近畿	京都大学総合博物館	小学生からシニアまでを対象に理系・文系の内容を楽しく学習する教室 ～29日(日)まで 事前申し込みが必要
	大阪教育大学	小学生のための図書館見学と「豆本」製作講習会
九州・沖縄	鹿児島大学	鹿児島大学附属図書館の館内見学

4. スタンプラリー： 大学図書館ってどんなところ？



2005.8.18

公立大学図書館協議会研修会

なぜ図書館が？

◆ 位置づけ

■ 地域貢献

- ◆ 夏休み中の子どもへのサービス

■ 教育貢献

- ◆ 学習情報の探し方の体験

■ 大学図書館の特徴を生かした貢献

- ◆ 情報検索

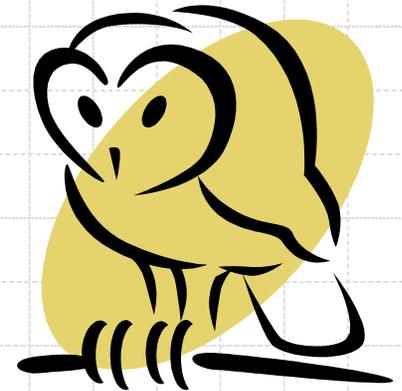
■ 大学図書館の紹介・広報

◆ 内容

■ 「スタンプラリー」

■ 図書館資料を利用した情報探し

■ 正しく答えてスタンプを獲得



準備: スケジュール

◆ 広報 < 募集方法 >

- ホームページ
- 7月14日(水): 募集のパンフレット配布 附属小 経由、中郡小、田上小、八幡小
- 8月 4日(水): 南日本新聞に投稿
- 8月17日(火): MBCラジオ(8:40~)で、募集案内放送
- 8月21日(土): 南日本新聞イベントカレンダー掲載

◆ チーム

- 家族単位

◆ 役割

- ディレクター
- スタンプラリー説明
- 司会・進行
- 受付・会場の世話
- 館内案内
- 判定・スタンプ担当
- チェックポイント助言
- 高精細図デモ
- 写真
- スタンプ帳作成

プログラム

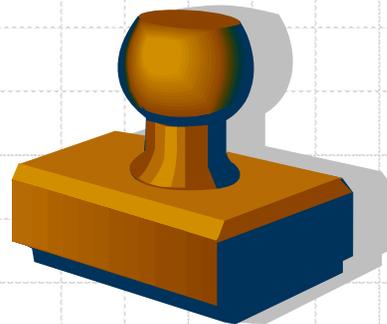
時間	次第
1300 ~ 1310	受付
1310 ~ 1315	開会あいさつ
1315 ~ 1325	スタンプラリーの説明
1325 ~ 1345	図書館内のあんない
1345 ~ 1445	スタンプラリー
1445 ~ 1500	休憩、Q & A
1500 ~ 1515	高精細画像のデモンストレーション
1515 ~ 1545	インタビュー
1545 ~ 1550	閉会のあいさつ
1550 ~	自由見学



スタンプラリー：ルール

◆ スタンプラリーのルール

- チーム対抗
- 図書館資料の利用(館内施設体験)
- 出題の解答を各ポイントで探す
- チェックポイントへ提出、正解にスタンプ



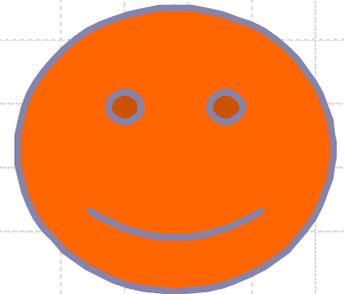
スタンプラリー:進め方

◆進め方

1. スタート(1階カウンター)
2. 出題者から問題をもらう
3. 各チェックポイントへ移動
4. 問題調査・解答
5. チェックポイントで正解にスタンプ
6. 新しい問題をもらう
7. 5題を終了したらAVホールへ

チェックポイント

- ◆ チェックポイント1 (地下1階)
雑誌を探す問題
- ◆ チェックポイント2 (1階DLSコーナー)
マルチメディア図鑑を使った問題
- ◆ チェックポイント3 (2階グループ学習室)
鹿児島島の地名についての問題
- ◆ チェックポイント4 (3階グループ学習室)
鹿児島島の歴史や文化についての問題
- ◆ チェックポイント5 (4階研究者談話室)
インターネットを使って解く問題



スタンプ帳：
表紙

「スタンプラリー」

チーム名：

スタンプラリー・パスポート

子ども見学デーのしおり



平成16年8月25日（水）

鹿児島大学附属図書館

問題例：雑誌を探す問題

< 質問1 >

恐竜の知能と、同じくらいの知能をもつといわれている生き物は次のAからDの中でどれでしょうか？

(複数回答OK)

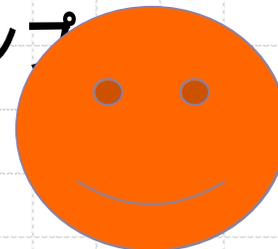
A. 哺乳類 () B. 魚類 () C. 爬虫類 () D. 両生類 ()



* ヒント: Newton 別冊「恐竜のすべて」をみてみましょう。

参加チーム
名

スタンプ



問題例：マルチメディア図鑑を使った問題

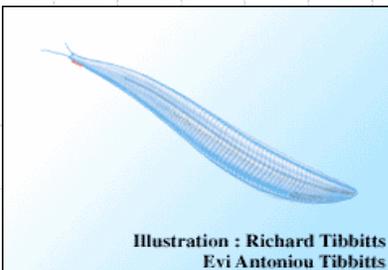
< 質問1 >

今からおよそ5億年前の時代は、カンブリア紀とよばれています。この頃の地球にはカンブリア・モンスターとよばれる奇妙な生き物がさかえていました。下の生き物の名前について調べて答えてください。



大きなものは体長が2メートルにもなる強大な肉食生物で、ほかの生き物をつかまえて食べていた。カンブリア紀の海の王者といわれている。

()



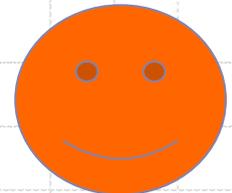
体長は4センチメートルほどの小さな生き物だが、脊索動物(せきさくどうぶつ)とよばれるグループに属し人間の祖先にあたると考えられている。

()

ヒント：CD「生命40億年はるかな旅」の「古生代カンブリア紀」をみてください。

参加
チーム名

スタンプ



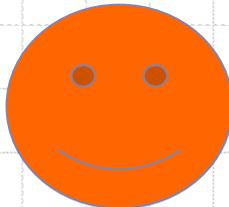
問題例：鹿児島島の地名についての問題

< 質問7 >

「西駅」と呼ばれ、親しまれてきた「西鹿児島駅」は、新幹線の開通とともに、その名称を「鹿児島中央駅」と改めました。

それでは、「西鹿児島駅」の前には何駅と呼ばれていたのでしょうか。

ヒント：大正時代の鹿児島市街地図でしらべてみましょう

参加 チーム 名	スタンプ 
----------------	---



問題例：鹿児島の歴史や文化についての問題

< 質問6 >

大隅(おおすみ)半島大隅町にある岩川八幡宮(はちまんぐう)で行われる秋の収穫祭(しゅうかくさい)「弥(や)五郎(ごろう)ドン祭り」は、その人形の巨大さで全国的にも知られています。実はこの岩川の弥五郎ドンには兄弟がいて弥五郎三兄弟とも呼ばれています。宮崎県山之口町、宮崎県飫肥(おび)、鹿児島県岩川の三兄弟です。それでは、鹿児島県岩川の弥五郎ドンは、長男、次男、三男のどれでしょうか。

下の中から正しいものを選んで をつけてください。

()長男 ()次男 ()三男

ヒント：民族仮面について書かれた本を
みてみましょう

参加 チーム 名	スタンプ 
----------------	---



問題例：インターネットを使って解く問題

< 質問3 >

世界の国で一番人口の多いのは中国の約13億人です。
それでは、世界で一番人口の少ない国の人口は何人でしょう。

下の中から正しいものを選んで をつけてください。

() 約1,000人

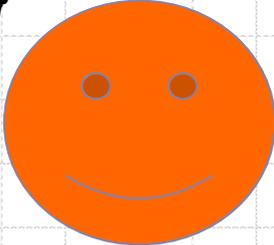
() 約5,000人

() 約10,000人

() 約50,000人

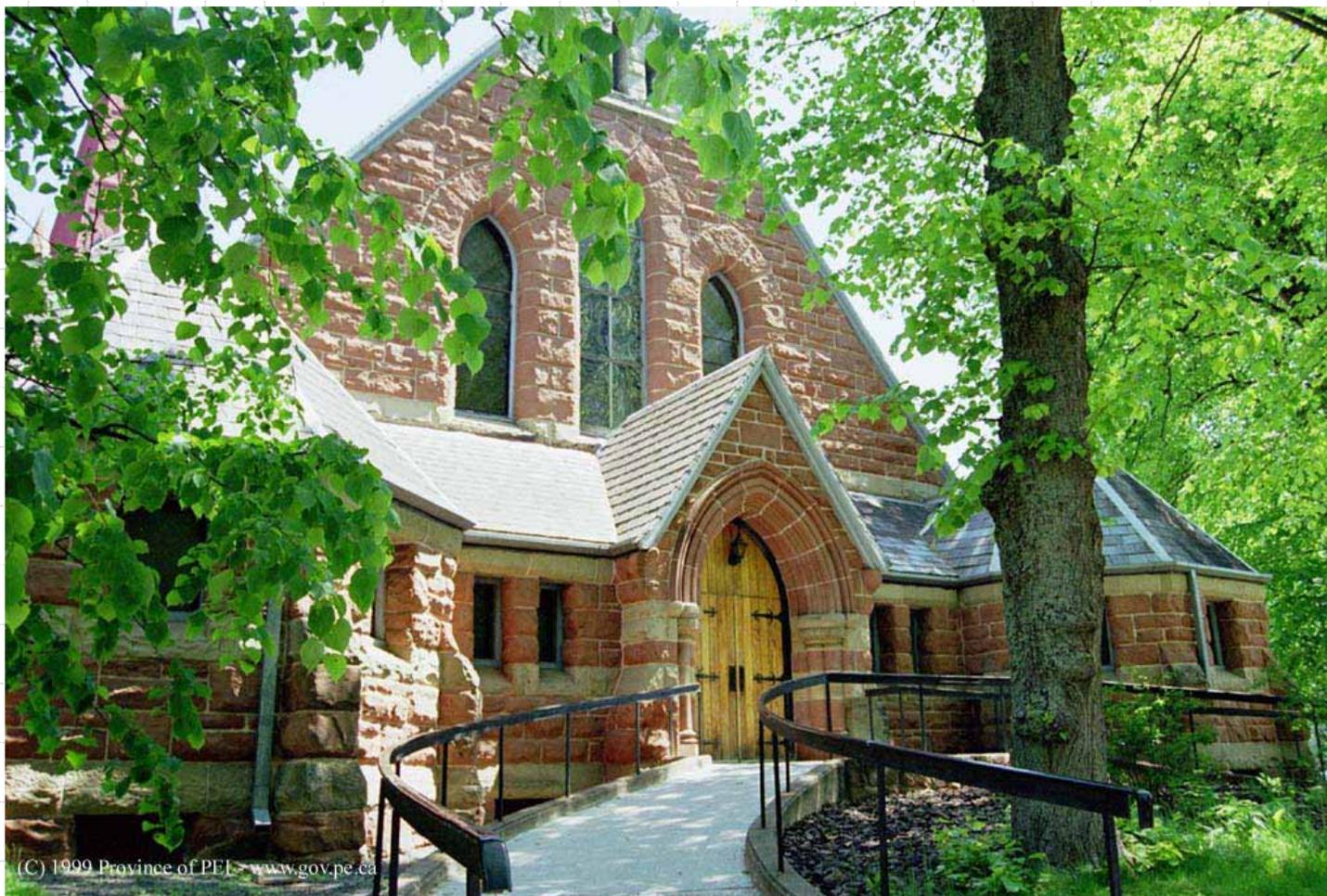
() 約100,000人

ヒント：外務省の「ワールドジャンプ(キッズ外務省)」では世界の国についていろいろなことを調べることができます。YAHOO!きっず で調べましょう。

参加 チーム 名	スタンプ 
----------------	---



5. まとめ：報告書



(C) 1999 Province of PEI > www.gov.pe.ca

2005.8.18

公立大学図書館協議会研修会

報告書：実施評価

大学に地域貢献や地域への公開が求められている今、知の宝庫である大学図書館も広く市民に利用され、大学が所蔵する知的財産が活用されるのは望ましいことである。

本プログラムは、政府の各省庁が行う「子ども夏休み見学デー」と同時開催し、共通の趣旨のもとに企画されたものである。

大学図書館の仕事を理解できるようにするとともに、参加児童が楽しめるように「スタンプラリー」を実施した。

図書館資料を調べることによって解答できる問題を作成し、その資料が存在するいくつかのポイントへ案内して家族がチームを組んで解答を探し出すものである。各ポイントには**図書館司書である職員が情報検索の相談にのった。**

報告書：実施評価2

グループ学習室など情報探索ポイントを指定することによって**図書館利用者の障害を小さくする**ようにした。また、研究者談話室ではインターネットによる情報探索も経験した。

インタビューでは、難しい問題も図書館で調べ、解答を発見できることを体験したことを楽しんだ様子である。その中でひとりの**児童が「将来、図書館司書を目指したい」**と発言した。このプログラムに初めて取り組んだスタッフ一同の苦労がねぎらわれた思いであった。

鹿児島大学附属図書館は市民にも誇ることのできる立派な施設であるので、学生職員へのサービスの他にも、鹿児島大学附属図書館が広く市民の利用に公開されていることを、いろいろな機会をとおして広報し、市民からも親しまれ支援される図書館サービスを充実させたいと考えた。

H17年度の取り組み

◆ “探検！発見！ 大学図書館と博物館”

- 鹿児島大学 8月19日(金) 2時～5時
- 場所: 鹿児島大学附属図書館、総合研究博物館
- 対象: 小学生(保護者同伴)
- 内容
 - ◆ 図書館体験スタンプラリー
 - ◆ 貴重書見学
 - ◆ 博物館常設展示室見学
- 連絡・問い合わせ先
鹿児島大学附属図書館総務係

< 特徴 > 博物館と連携

H17年度の取り組み:タイムスケジュール

13:30	受付
14:00	開会挨拶(AVホール・図書館長)
14:05	プログラム・ルール説明(AVホール)
14:15	図書館内案内(全館)
14:30	スタンプラリー(チェックポイント)
15:15	高精細画像の紹介とティータイム(AVホール)
15:45	博物館へ移動
16:00	博物館常設展示館見学
16:50	閉会挨拶(博物館長)、 クイズ・アンケート記入、グッズ贈呈

H17年の取り組みスケジュール

6/17 ~ 7/1	博物館との意見調整・打ち合わせ
7/4 ~ 7/8	付属小等への広報打診、広報文書・案内チラシ作成
7/11 ~ 7/20	付属小等への広報
7/19 ~ 8/5	アクセサリー類の調達: スタンプ、ラベルシート、おみやげ(マウスパッド・博物館絵葉書)、スタッフバッジ、他
7/26 ~ 8/5	スタッフへの説明会: 問題作成、当日の担当
7/26 ~ 8/10	問題作成
7/20 ~ 8/16	参加申込受付、パスポート作成・問題準備・アクセサリー類準備を完了
8/17 ~ 8/18	当日配布物準備、掲示・会場準備、パスポート、おみやげ(マウスパッド・博物館絵葉書)の袋詰め
8/19	見学デー

謝辞

◆ H16年度

企画：木場隆司、堀口裕著、北山信一
吉田英明、森園 壽、壽福千代子、前田秀郎、
亀田、能勢、篠原、東迫、山下、宮里、宮田、
上原、小中、鬼塚、山口、田中、松尾

◆ H17年度

企画：壽福千代子、堀敏郎、北山信一
(博物館) 福元しげ子

ご清聴ありがとうございます！